

# 事務事業マネジメントシート(令和2年度実績と令和3年度計画)

令和3年7月8日更新

事務事業名		くまもと稼げる園芸産地育成対策事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策 施策 施策の柱	6 26 69	産業の健康 農業の振興 生産基盤の確保と経営力の強化	所属部 所属課 所属班	産業振興部 農政課 農政班	課長名 担当者名 (内線)	右田 純司 谷口 大介 5223	
予算科目	会計 一般	款 6	項 1	目 8	事業連番 11526	根拠 法令		
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 2年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 2年度から開始		事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(開始年度 ( ~ 年度) 年度)			

## ★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	米を中心とした土地利用型農業の競争力強化を図るために、広域農場の前段階である地域営農組織の規模拡大や低コスト新技術の導入を促進し地域での土地利用型農業のコスト削減を図ることを目的とする事業。 事業対象者：地域営農組織、農業法人等、リース事業者 補助率：1/2以内
【業務の流れ】	熊本県より5~6月に要望調査、要望取りまとめ熊本県へ報告、事業採択されたら補正予算要求し、補正予算確定後に事業実施主体において規模拡大等に必要な機械等及び格納庫の整備。
【主な予算費目】	くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業
【意見や要望】	個人で取り組めるような補助事業はないか。また、募集の期間が短すぎるなど。

## 1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO) 熊本県補助事業を利用して規模拡大等に必要な機械等及び格納庫の整備。	新規 拡充区分 3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ア 申請した事業実施主体数 イ	(単位) 組織 →イ
②対象指標(対象の大きさを表す指標) ア 地域営農組織及び農業法人等 イ	(単位) 組織 →イ
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 規模拡大や新技術の導入ができる。	(単位) ア 規模拡大や新技術の導入が出来た割合 イ % →イ
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠 補助対象者が農業法人等になるため、事業実施数指標とした。	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移			単位	実績(決算)	実績(決算)	2年度目標(当初予算)	2年度実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア イ	組織				2	2				
② 対象指標	ア イ	組織				14	14				
③ 成果指標	ア イ	%				14	14				
投 入 量	事 業 費	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円			4,297	4,297				
		(A) 事業費計	千円			4,297	4,297				
		(A)のうち指定経費	千円			0	0				
		(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0				
	人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間			100	78				
		(B)人件費計	千円			398	0				
		トータルコスト(A)+(B)	千円			4,695	4,297				

事務事業名	くまもと稼げる園芸産地育成対策事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (C H E C K)

\*原則は 2年度の事後評価、ただし複数年度事業は 2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒ 【原因 ↗】		
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒ 【理由 ↗】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒ 【理由と対策 ↗】		
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒ 【理由 ↗】		
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒ 【理由 ↗】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒ 【理由 ↗】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒ 【理由 ↗】		
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒ 【理由 ↗】		
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒ 【理由 ↗】		
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒ 【理由 ↗】		
	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒ 【理由 ↗】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒ 【理由 ↗】		

## 3 評価結果の総括 (C H E C K)

## 4 今後の方向性（事務事業担当課案）(A C T I O N)

### (1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善（有効性改善  
事業のやり方改善（効率性改善 事業のやり方改善（公平性改善  
現状維持（従来通りで特に改革改善をしない

### (2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

成 果	コス ト		
	削 減	維 持	増 加
向 上			
維 持			
低 下			

### (3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策